資料　8

　意見・要望等について

＊.令和6年度事業説明会で質問事項

Q.造林補助金の間接費率は最大39％まで上がっているが、公社の諸経費は25％のままである。雇用保険料や厚生年金などの社会保険料はどんどん上がっている。諸経費率を見直す考えはないのか？

A　民有林造林事業標準単価×間接費率（1.39）

公社直接費×諸経費率（1.25）+別途契約（プロット調査費等）

設計条件により直接費は異なるが、標準経費と比較してほとんど差異がなかったことから、今年度は現状のままで実施していきます。

歩掛、諸経費については、令和７年度以降も検討をし、見直しを考えていきたいと思います。

＊.令和7年度事業説明会で質問事項

Q．働き方改革で現場での稼働時間が少なくなってきている中、下刈りの歩掛り、間伐の処理本数など本当にあっているか再検討してほしい。（夏場の酷暑の中での作業とかもあります。）

A．歩掛りに関する情報収集をした結果、大きな差異がなかったことから現状のままにします。

酷暑の作業については、適用するか検討していきたい。

【参考】熱中症対策に資する現場管理費の補正

Q．GNSS測量への対応について

A．GNSS測量結果を成果品として受領しました。

ただし、検査時（補助金検査）には立ち合いをお願いすることがあります。

【参考】GNSS測位機器による測量について